

**2019年度  
第1四半期**

2019年7月25日

**FUJITSU**

shaping tomorrow with you

# 決算概要

**富士通株式会社**

## 1. 2019年度第1四半期 連結業績概要

- (1) 経営成績／事業別セグメント情報
- (2) キャッシュ・フローの状況
- (3) 資産、負債、資本の状況

## 2. 2019年度 連結業績予想

- (1) 業績見通し／事業別セグメント情報

### (ご参考)

- (1) 事業別セグメント情報(四半期別損益推移／国内海外売上高)
- (2) 海外拠点の損益情報
- (3) 連結業績予想の前提条件等

1.2019年度第1四半期  
連結業績概要

経営成績



(単位：億円)

	2018年度1Q (実績)	2019年度1Q (実績)	前年同期比	増減率(%)
売上収益	8,676	8,387	△289	△3.3
営業利益 (営業利益率)	795 (9.2%)	33 (0.4%)	△762 (△8.8%)	△95.7
金融損益等	174	28	△145	△83.5
税引前四半期利益	970	62	△907	△93.5
四半期利益(親会社所有者帰属)	727	70	△656	△90.2

為替レート

米ドル/円	109	110	1	0.9
ユーロ/円	130	123	△7	△5.4
英ポンド/円	149	141	△8	△5.4
ユーロ/米ドル	1.19	1.12	△0.07	△5.9

## 売上収益

- ・実ビジネス 約 + 300億 … 国内サービス中心に増収
- ・為替影響 約 △ 80億 … ユーロ、ポンドが円高に推移した影響
- ・再編影響 約 △ 500億 … 主にデバイス事業の再編影響

## 営業利益 △ 762億の減益

- ・本業 約 + 330億 … 国内サービスの増収効果  
採算性の改善…テクノロジーソリューション、ユビキタスで改善  
営業費用の効率化
- ・特殊事項 約 △ 1,095億
  - 内訳 (前年度の反動 約 △ 1,035億 … 退職給付制度変更に関する利益、事業譲渡益の反動)
  - (当年度 約 △ 60億 … 電子部品事業の国内工場の再編に関する費用)

## 金融損益等 △ 145億の減益

- ・持分法損益…前年のPC事業譲渡に伴う株式再評価の反動が中心

## 四半期利益 △ 656億の減益

# 営業利益の変動要因(2018年度1Q→2019年度1Q)



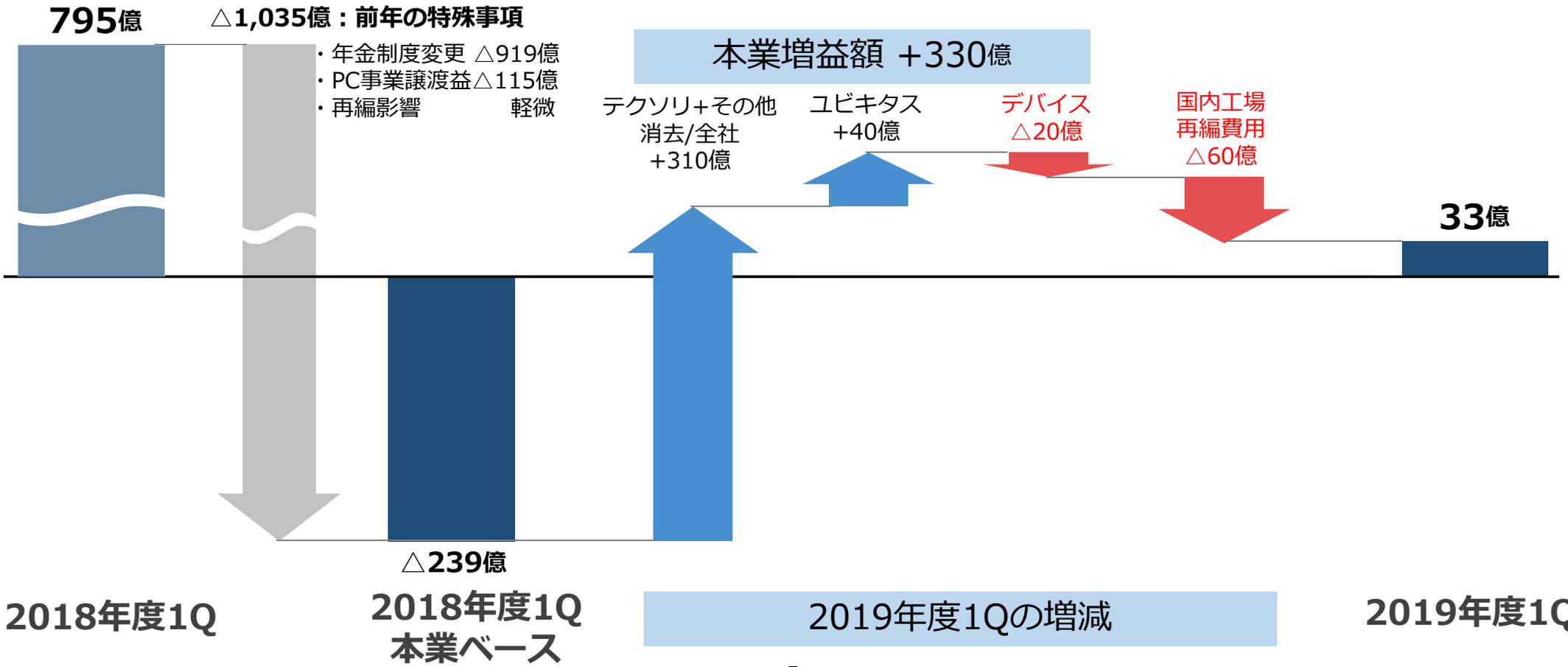
売上収益  
8,676億

再編影響  
△500億

売上収益  
8,176億

売上収益 +220億  
(為替除く +300億)

売上収益  
8,387億



1.2019年度第1四半期  
連結業績概要

事業別セグメント情報



(単位：億円)

		2018年度1Q (実績)	2019年度1Q (実績)	前年同期比	増減率 (%)
売上 収 益	テクノロジーソリューション	6,643	6,646	3	0.0
	サービス	5,745	5,818	72	1.3
	システムプラットフォーム	898	828	△69	△7.7
	ユビキタスソリューション	1,153	1,267	114	9.9
	デバイスソリューション	1,313	846	△467	△35.6
	その他/消去又は全社	△433	△373	60	-
	連結計	8,676	8,387	△289	△3.3
営業 利 益	テクノロジーソリューション	40	261	220	542.9
	サービス	110	251	140	126.4
	システムプラットフォーム	△70	10	80	-
	ユビキタスソリューション	1	45	43	-
	デバイスソリューション	7	△77	△84	-
	その他/消去又は全社	746	△195	△942	-
	連結計	795	33	△762	△95.7

## テクノロジーソリューション

(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2018年度	2019年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)		増減率(%)
売上収益	6,643	6,646	3	0.0
サービス	5,745	5,818	72	1.3
システム プラットフォーム	898	828	△69	△7.7
営業利益 (営業利益率)	40 (0.6%)	261 (3.9%)	220 (3.3%)	542.9

### ■ 前年同期比

#### ■ 売上収益

国内サービスが大きく伸長。

#### ■ 営業利益

国内サービスの増収効果に加えて、サービス、システムプラットフォームともに採算性が好転し増益。

### 売上収益(国内海外内訳)

国内	4,281	4,445	164	3.8
海外	2,362	2,201	△161	△6.8

## テクノロジーソリューション (サービス)

(単位：億円)

サービス	2018年度	2019年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)		増減率(%)
売上収益	5,745	5,818	72	1.3
ソリューション/SI	2,289	2,511	222	9.7
インフラサービス	3,456	3,306	△149	△4.3
営業利益 (営業利益率)	110 (1.9%)	251 (4.3%)	140 (2.4%)	126.4

### 売上収益(国内海外内訳)

国内	3,656	3,891	234	6.4
海外	2,088	1,927	△161	△7.7

### ■ 前年同期比

#### ■ 売上収益

(ソリューション/SI)

自治体、ヘルスケア等の公共分野に加えて、産業・流通分野も好調を継続し増収。

(インフラサービス)

国内はアウトソーシング中心に堅調。

海外は為替の円高影響(対ユーロ、ポンド)もあり、欧州中心に減収。

#### ■ 営業利益

国内は増収効果に加えて、採算性改善も進み増益。

海外も不採算損失発生抑制、営業費用の効率化などにより改善。

## テクノロジーソリューション (システムプラットフォーム)

(単位：億円)

システム プラットフォーム	2018年度	2019年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)		増減率(%)
売上収益	898	828	△69	△7.7
システム プロダクト	518	492	△25	△4.9
ネットワーク プロダクト	379	336	△43	△11.5
営業利益 (営業利益率)	△70 (△7.8%)	10 (1.2%)	80 (9.0%)	-

### 売上収益(国内海外内訳)

国内	624	554	△70	△11.2
海外	273	274	0	0.3

### ■前年同期比

#### ■売上収益

(システムプロダクト)

IAサーバが、為替の影響に加え、前年の公共向け大型商談の反動減により減収。

(ネットワーク)

国内向け携帯電話基地局の投資抑制が継続した影響により減収。

#### ■営業利益

メモリー搭載量の大きい高付加価値なIAサーバの増加に加えて、キーデバイスの市況価格低下によるコストダウン効果により採算性好転。

営業費用の効率化もすすみ、システムプロダクト中心に改善。

## ユビキタスソリューション

(単位：億円)

ユビキタス ソリューション	2018年度	2019年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)		増減率(%)
売上収益	1,153	1,267	114	9.9
営業利益 (営業利益率)	1 (0.1%)	45 (3.6%)	43 (3.5%)	-

売上収益(国内海外内訳)

	2018年度	2019年度	前年同期比	増減率(%)
国内	796	878	82	10.3
海外	356	389	32	9.0

### ■前年同期比

#### ■売上収益

国内、海外ともにWindows 7のサポート期限終了に対応した買換え需要が強く増収。

#### ■営業利益

増収効果に加え、メモリ等のキーデバイスの市況価格低下によるコストダウン効果により採算性が好転し増益。

## デバイスソリューション

(単位：億円)

デバイス ソリューション	2018年度 1Q (実績)	2019年度 1Q (実績)	前年同期比	
			増減率(%)	
売上収益	1,313	846	△467	△35.6
LSI	615	179	△436	△70.8
電子部品	701	666	△34	△4.9
営業利益	7	△77	△84	-
(営業利益率)	(0.5%)	(△9.1%)	(△9.6%)	

### ■ 前年同期比

#### ■ 売上収益

事業再編の影響 約 △ 440 億  
半導体販売会社、電子部品製造会社が、前年の4Qから連結対象外となった影響。  
この影響を除くと、電子部品中心に若干の減収。

#### ■ 営業利益

国内工場の再編費用の計上に加えて、電子部品の所要低下もあり減益。

### 売上収益(国内海外内訳)

国内	590	344	△246	△41.7
海外	723	502	△221	△30.6

## キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2018年度1Q (実績)	2019年度1Q (実績)	前年同期比
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,046	1,163	117
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	188	△107	△296
I + II フリー・キャッシュ・フロー	1,235	1,056	△178
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△434	△554	△119
IV 現金及び現金同等物の四半期末残高	5,341	4,665	△675

### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・ リソースシフトに対する支出はあるものの、前年度4Qの売上水準が非常に高く、その売掛金の回収が1Qに進み、前年と比較すると収入増が支出増を上回る。

### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・ 前年の投資キャッシュフローは、P C事業譲渡及び、中国関連会社の譲渡に関する収入によりプラス。
- ・ 今期は、国内サービス中心に前年と同水準の投資を実施。

(単位：億円)

	2018年度末 (実績)	2019年度1Q末 (実績)	前年度末比
資産	31,048	30,279	△768
負債	18,512	17,911	△600
資本（純資産）	12,536	12,368	△167
親会社所有者帰属持分（自己資本）	11,320	11,192	△127

(ご参考)財務指標

有利子負債	3,162	4,517	1,355
ネット有利子負債	△1,004	△122	881
D/Eレシオ	0.28倍	0.40倍	0.12倍
ネットD/Eレシオ	△0.09倍	△0.01倍	0.08倍
自己資本比率	36.5%	37.0%	0.5%

IFRS16号（リース）適用影響

オペレーティングリースのオンバランス化により、期初時点の資産、負債(有利子負債)が約1,700億円増加。

## 業績見通し

(単位：億円)

	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	39,524	37,500	-	△2,024	△5.1
営業利益	1,302	1,300	-	△2	△0.2
(営業利益率)	(3.3%)	(3.5%)	(-%)	(0.2%)	
当期利益 (親会社所有者帰属)	1,045	1,050	-	4	0.4

為替レート (※ 2019年7月以降の前提為替レート)

米ドル/円	111	※ 105	-	△6	△5.4
ユーロ/円	128	※ 130	-	2	1.6
英ポンド/円	146	※ 145	-	△1	△0.7
ユーロ/米ドル	1.16	※ 1.10	-	△0.06	△5.2

海外売上比率	36.3%	35.5%	-	△0.8%
--------	-------	-------	---	-------

## 2.2019年度 連結業績予想

## 業績見通し



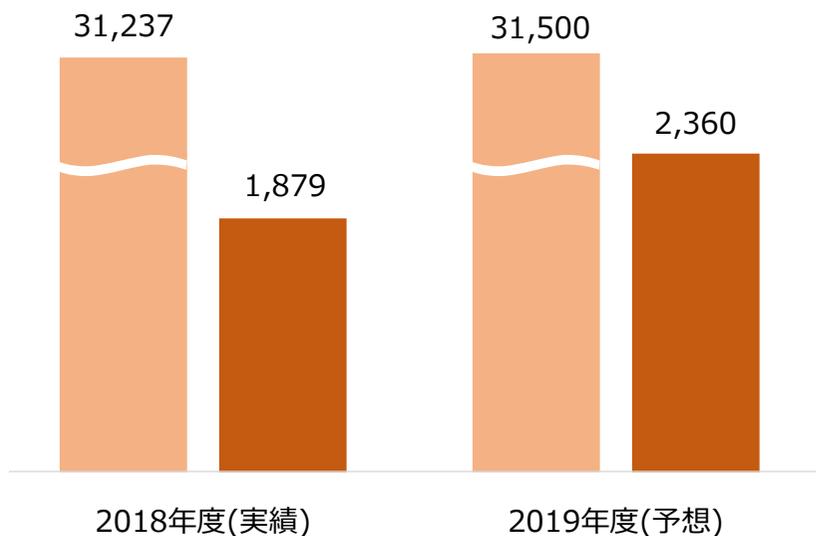
(単位：億円)

		2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)
			今回予想	4月予想比		
売上 収益	テクノロジーソリューション	31,237	31,500	-	262	0.8
	サービス	26,638	26,500	-	△138	△0.5
	システムプラットフォーム	4,599	5,000	-	400	8.7
	ユビキタスソリューション	5,099	4,800	-	△299	△5.9
	デバイスソリューション	4,870	3,000	-	△1,870	△38.4
	その他/消去又は全社	△1,682	△1,800	-	△117	-
	連結計	39,524	37,500	-	△2,024	△5.1
営業 利益	テクノロジーソリューション	1,879	2,360	-	480	25.6
	サービス	1,740	1,920	-	179	10.3
	システムプラットフォーム	139	440	-	300	215.8
	ユビキタスソリューション	△204	-	-	204	-
	デバイスソリューション	45	-	-	△45	△100.0
	その他/消去又は全社	△417	△1,060	-	△642	-
	連結計	1,302	1,300	-	△2	△0.2

## テクノロジーソリューション

[ 売上収益及び営業利益 ]

(単位：億円)

■ 売上収益
 ■ 営業利益


(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	
		今回予想	4月予想比	増減率(%)	
売上収益	31,237	31,500	-	262	0.8
サービス	26,638	26,500	-	△138	△0.5
システム プラットフォーム	4,599	5,000	-	400	8.7
営業利益	1,879	2,360	-	480	25.6
(営業利益率)	(6.0%)	(7.5%)	(-%)	(1.5%)	

売上収益(国内海外内訳)

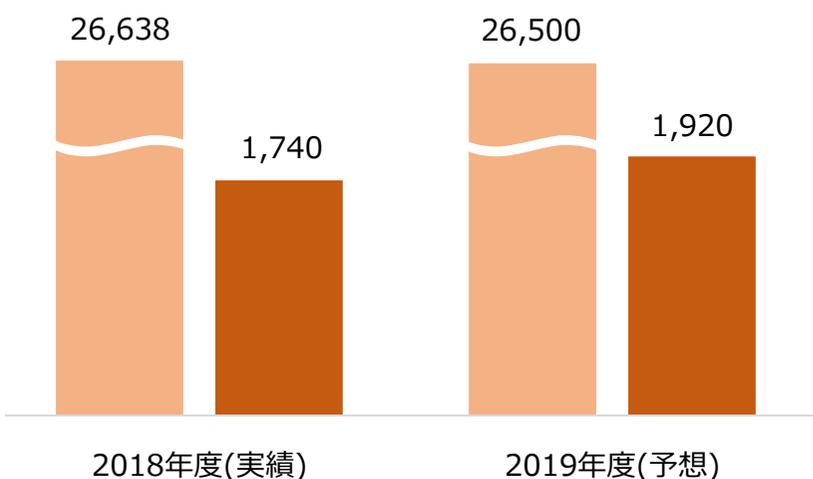
国内	21,099	21,700	-	600	2.8
海外	10,137	9,800	-	△337	△3.3

## テクノロジーソリューション（サービス）

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ]

(単位：億円)

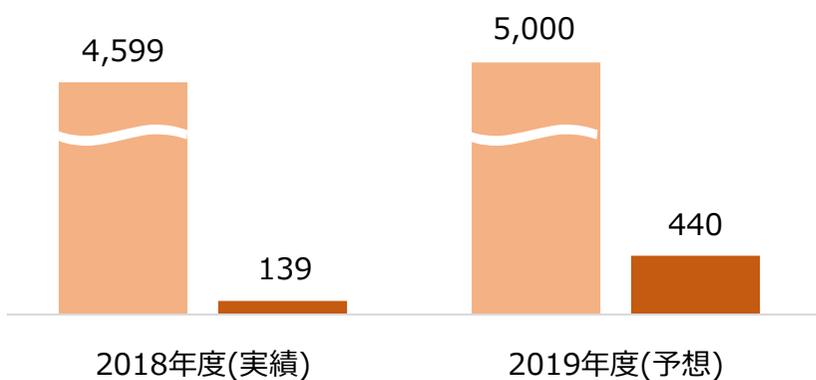
■ 売上収益
 ■ 営業利益


サービス	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	26,638	26,500	-	△138	△0.5
ソリューション/SI	11,071	11,300	-	228	2.1
インフラサービス	15,566	15,200	-	△366	△2.4
営業利益 (営業利益率)	1,740 (6.5%)	1,920 (7.2%)	- (-%)	179 (0.7%)	10.3

## テクノロジーソリューション（システムプラットフォーム）

(単位：億円)

[ 売上収益及び営業利益 ] (単位：億円)

■ 売上収益
 ■ 営業利益


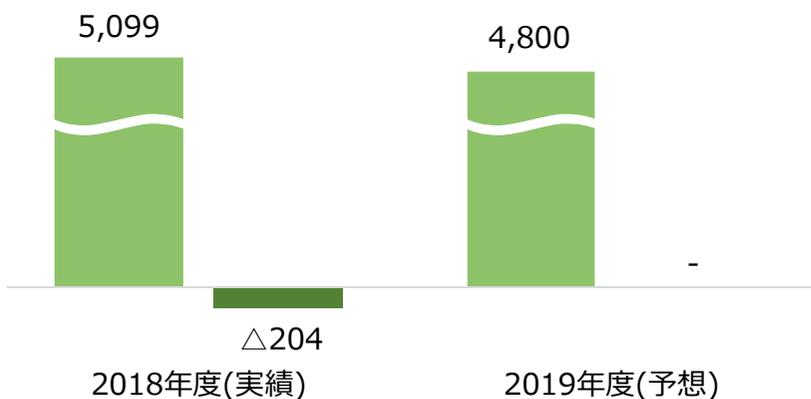
システム プラットフォーム	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	4,599	5,000	-	400	8.7
システムプロダクト	2,734	3,000	-	265	9.7
ネットワーク プロダクト	1,864	2,000	-	135	7.3
営業利益 (営業利益率)	139 (3.0%)	440 (8.8%)	- (-%)	300 (5.8%)	215.8

## ユビキタスソリューション

[ 売上収益及び営業利益 ]

(単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



(単位：億円)

ユビキタス ソリューション	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	5,099	4,800	-	△299	△5.9
営業利益	△204	-	-	204	-
(営業利益率)	(△4.0%)	(-%)	(-%)	(4.0%)	

売上収益(国内海外内訳)

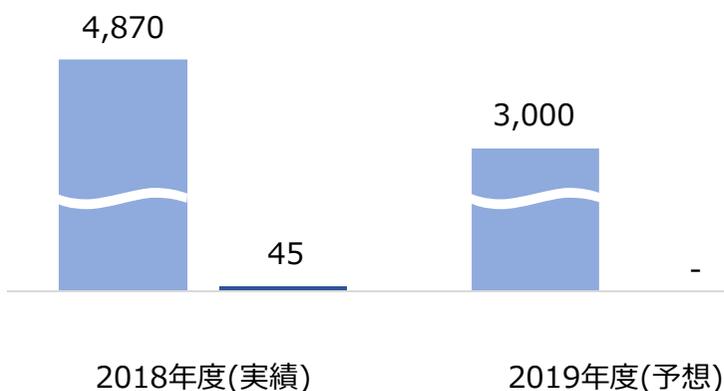
国内	3,577	3,330	-	△247	△6.9
海外	1,521	1,470	-	△51	△3.4

## デバイスソリューション

[ 売上収益及び営業利益 ]

(単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



(単位：億円)

デバイスソリューション	2018年度 (実績)	2019年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	4,870	3,000	-	△1,870	△38.4
LSI	2,100	400	-	△1,700	△81.0
電子部品	2,778	2,600	-	△178	△6.4
営業利益	45	-	-	△45	△100.0
(営業利益率)	(0.9%)	(-%)	(-%)	(△0.9%)	

売上収益(国内海外内訳)

	2018年度 (実績)	2019年度(今回予想)	2019年度(4月予想比)	前年度比	増減率(%)
国内	2,210	1,000	-	△1,210	△54.8
海外	2,659	2,000	-	△659	△24.8

## 業績見通し(キャッシュ・フロー)

(単位：億円)

	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	4月予想比
フリー・キャッシュ・フロー	1,035	500	-

(ご参考)

## 事業別セグメント情報(四半期別損益推移)



(単位：億円)

		2018年度 (実績)				2019年度 (実績)
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
テクノロジー ソリューション	売上収益	6,643	7,447	7,643	9,502	6,646
	営業利益	40	438	189	1,211	261
サービス	売上収益	5,745	6,330	6,613	7,949	5,818
	営業利益	110	357	374	897	251
システム プラットフォーム	売上収益	898	1,117	1,030	1,553	828
	営業利益	△70	80	△185	313	10
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,153	1,299	1,231	1,414	1,267
	営業利益	1	△22	△186	2	45
デバイス ソリューション	売上収益	1,313	1,327	1,331	897	846
	営業利益	7	15	26	△4	△77
その他/ 消去又は全社	売上収益	△433	△406	△432	△409	△373
	営業利益	746	△274	△317	△572	△195
連結計	売上収益	8,676	9,668	9,773	11,405	8,387
	営業利益	795	156	△287	636	33

(ご参考)

## 事業別セグメント情報(国内海外売上高)



(単位：億円)

		2018年度1Q (実績)	2019年度1Q (実績)	前年同期比	増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上収益	6,643	6,646	3	0.0
	国内	4,281	4,445	164	3.8
	海外	2,362	2,201	△161	△6.8
サービス	売上収益	5,745	5,818	72	1.3
	国内	3,656	3,891	234	6.4
	海外	2,088	1,927	△161	△7.7
システム プラットフォーム	売上収益	898	828	△69	△7.7
	国内	624	554	△70	△11.2
	海外	273	274	0	0.3
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,153	1,267	114	9.9
	国内	796	878	82	10.3
	海外	356	389	32	9.0
デバイス ソリューション	売上収益	1,313	846	△467	△35.6
	国内	590	344	△246	△41.7
	海外	723	502	△221	△30.6
その他/消去又は全社	売上収益	△433	△373	60	-
連結計	売上収益	8,676	8,387	△289	△3.3
	国内	5,225	5,337	112	2.1
	海外	3,450	3,049	△401	△11.6
海外売上比率		39.8%	36.4%	△3.4%	

(ご参考)

## 海外拠点の損益情報



(単位：億円)

		2018年度1Q (実績)	2019年度1Q (実績)	前年同期比
海外	売上収益	3,356	2,864	△491
	営業利益	△68	5	73
EMEIA	売上収益	1,851	1,712	△139
	営業利益	△41	20	62
アメリカ	売上収益	603	497	△106
	営業利益	△36	△21	14
アジア	売上収益	662	459	△203
	営業利益	5	4	△1
オセアニア	売上収益	237	195	△42
	営業利益	3	1	△1

(注)1.海外連結子会社が所在する地域ごとの売上収益及び営業利益を表示しております。

EMEIA・・・欧州、中近東、インド、アフリカ

(注)2.売上収益には、地域間の内部売上収益を含みます。

(ご参考)

## 連結業績予想の前提条件等



### ①為替レート（平均）・為替感応度

	2018年度 (実績)	2019年度			為替感応度 2Q/3Q/4Q (予想)※
		1Q (実績)	2Q/3Q/4Q (予想)	4月予想比	
米ドル/円	111	110	105	-	△2 億円
ユーロ/円	128	123	130	-	0 億円
英ポンド/円	146	141	145	-	0 億円
ユーロ/米ドル	1.16	1.12	1.10	-	△11 億円

※対円レートは1円の為替変動(円安)による営業利益への影響額(概算)

ユーロ/米ドルは0.01米ドルの為替変動(ユーロ安)による営業利益への影響額(概算)

(ご参考)

## 連結業績予想の前提条件等

### ②設備投資・減価償却費（有形固定資産）

(単位：億円)

	1Q		通期		4月予想比
	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2018年度 (実績)	2019年度 (予想)	
テクノロジーソリューション	157	114	493	530	-
ユビキタスソリューション	2	2	12	20	-
デバイスソリューション	49	150	264	480	-
全社共通他	11	14	65	70	-
設備投資	221	282	835	1,100	-
減価償却費	246	229	969	900	-

設備投資、減価償却費にはIFRS16号（リース）適用の影響を含んでおりません。

### ③研究開発費

研究開発費	346	308	1,349	1,300	-
(売上収益比)	(4.0%)	(3.7%)	(3.4%)	(3.5%)	(-%)



FUJITSU

shaping tomorrow with you

## 免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- 主要市場における景気動向（特に日本、欧州、北米、中国を含むアジア）
- 為替動向、金利変動
- 資本市場の動向
- 価格競争の激化
- 技術開発競争による市場ポジションの変化
- 部品調達環境の変化
- 提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- 公的規制、政策、税務に関するリスク
- 製品、サービスの欠陥や瑕疵に関するリスク
- 不採算プロジェクト発生の可能性
- 研究開発投資、設備投資、事業買収・事業再編等に関するリスク
- 自然災害や突発的事象発生のリスク
- 会計方針の変更